



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場会社名 三菱食品 株式会社

上場取引所 東

コード番号 7451 URL <http://www.mitsubishi-shokuhin.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 彪

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理本部 IR室長 (氏名) 桜井 信彦

TEL 03-3767-5204

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

平成25年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,195,601	2.7	6,912	△14.4	7,668	△14.9	4,830	6.8
25年3月期第2四半期	1,164,544	18.2	8,071	△3.8	9,014	△4.1	4,520	3.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 5,164百万円 (23.3%) 25年3月期第2四半期 4,187百万円 (△18.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	84.53	—
25年3月期第2四半期	79.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第2四半期	575,518	123,720	21.3	2,144.62
25年3月期	606,945	119,831	19.6	2,076.77

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 122,545百万円 25年3月期 118,668百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	20.00	—	22.00	42.00
26年3月期	—	21.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,400,000	3.5	18,700	9.7	20,000	6.7	11,500	0.2	201.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	58,125,490 株	25年3月期	58,125,490 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	984,631 株	25年3月期	984,445 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	57,141,007 株	25年3月期2Q	57,141,367 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明会資料は、決算説明会開催日後、当社ホームページにて掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
(1) 品種別売上高明細表	11
(2) 業態別売上高明細表	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日～9月30日)におけるわが国経済は、アベノミクス効果が実体経済に徐々に波及し、回復が遅れていた設備投資も増加に転じるなど、国内景気は回復傾向が持続いたしました。

個人消費においては、株高による資産効果により耐久財などの消費が大きく伸びていることに加え、サービス消費も底堅く推移いたしました。一方で所得面の支えが限定的ななか、日常的に消費する食品に対する節約志向は依然として根強く、食品流通業界においては厳しい環境が継続しております。

このような状況下、当社グループは、業態を超えた競争激化や業界再編、小売りPB(プライベートブランド)商品の拡大等、複雑化する課題に直面する取引先様への対応強化のため、本年4月に実施した組織変更により、商品カテゴリーを超えた課題解決機能の提供に向け、総合的な取組みを実行する体制を整備いたしました。また、物流面では徹底的なローコスト化を追求するとともに、取引先様のあらゆるニーズに応え、事業領域の拡大に貢献すべく、機能構築・拡充を目指しております。

併せて全社的な業務プロセスの再構築を着実に推進することで、経営の効率化や収益性の向上を図ってまいります。

当第2四半期連結累計期間の売上高は1兆1,956億1百万円(前年同期比2.7%増加)となりました。利益面につきましては、営業利益は69億12百万円(前年同期比14.4%減少)、経常利益は76億68百万円(前年同期比14.9%減少)、四半期純利益は48億30百万円(前年同期比6.8%増加)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 加工食品事業

コンビニエンスストアやドラッグストアとの取引が拡大したこと等により、売上高は増加いたしました。しかしながら、利益面では、生活者の低価格志向を背景とした競争激化の影響等により、低調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は3,913億67百万円(前年同期比2.4%増加)、営業利益は19億26百万円(前年同期比31.0%減少)となりました。

② 低温食品事業

単身世帯の増加や簡便化志向の高まりにより市販用冷凍食品・惣菜関連商材が堅調に推移し、総合スーパー、スーパーマーケット等との取引が増加いたしました。また、コンビニエンスストアにおけるカウンター商材の伸長等もあり、売上高は大きく伸長いたしました。利益面では、売上拡大に伴う売上総利益率の低下、また、売上高伸長により販管費が増加したため、前年同期を下回る結果となりました。

以上の結果、売上高は4,648億14百万円(前年同期比3.6%増加)、営業利益は52億62百万円(前年同期比5.6%減少)となりました。

③ 酒類事業

高齢化等により市場縮小傾向が続く中、第3のビールや低アルコール・ノンアルコール飲料等、低価格商品の比率が高まるなど、依然として低価格傾向が継続したため、売上高は減少いたしました。利益面では、厳しい環境の中、物流費を中心としたコスト削減を進めた結果、改善いたしました。

以上の結果、売上高は2,213億13百万円(前年同期比0.7%減少)、営業利益は43百万円となりました。

④ 菓子事業

好調に推移するコンビニエンスストアやドラッグストア等との取引が拡大したことにより、売上高は増加いたしました。利益面では、同業他社との競争激化や、円安による輸入商品の収益性の悪化等により、前年同期を下回る結果となりました。

以上の結果、売上高は1,171億7百万円(前年同期比6.9%増加)、営業利益は△5億5百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が314億27百万円、負債が353億15百万円それぞれ減少し、純資産が38億88百万円増加いたしました。

総資産及び負債の減少の主な要因は、総資産においては「受取手形及び売掛金」の減少205億35百万円によるものであり、負債においては「支払手形及び買掛金」の減少294億43百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、平成25年5月7日に公表いたしました平成26年3月期の通期の業績予想について変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(表示方法の変更)

当社及び連結子会社が顧客より物流業務を受託している物流センターの運営費や各店舗までの配送料などのうち、当該顧客との取引（商品の販売）に対応する費用については、従来、「販売費及び一般管理費」として処理しておりましたが、第1四半期連結会計期間より「売上原価」として処理する方法に変更いたしました。

この変更は、平成23年7月1日の経営統合に伴い、物流業務受託取引の金額的重要性が増しており、今後もその傾向が継続すると見込まれることから、当該取引の性格等を総合的に勘案した結果、顧客との取引形態の変化に対応することで経営成績をより適切に表示するために行うものであります。

当該変更により、前年四半期については組替え後の四半期連結財務諸表となっております。

なお、組替え前と比較して、前第2四半期連結累計期間の売上原価は70億13百万円増加し、売上総利益、販売費及び一般管理費はそれぞれ同額減少いたしました。営業利益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,551	705
受取手形及び売掛金	294,440	273,905
有価証券	42,000	7,200
商品及び製品	52,278	54,201
原材料及び貯蔵品	22	19
短期貸付金	35,520	59,328
その他	56,160	56,649
貸倒引当金	△1,843	△271
流動資産合計	481,130	451,738
固定資産		
有形固定資産	74,705	73,150
無形固定資産		
のれん	4,043	3,882
その他	2,630	2,486
無形固定資産合計	6,674	6,369
投資その他の資産		
投資有価証券	22,674	22,841
その他	23,722	23,039
貸倒引当金	△1,962	△1,621
投資その他の資産合計	44,434	44,260
固定資産合計	125,814	123,780
資産合計	606,945	575,518
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	406,796	377,352
引当金	2,276	2,019
その他	55,139	49,803
流動負債合計	464,213	429,174
固定負債		
退職給付引当金	13,496	13,669
役員退職慰労引当金	349	332
その他	9,054	8,620
固定負債合計	22,900	22,622
負債合計	487,113	451,797

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,630	10,630
資本剰余金	33,244	33,244
利益剰余金	73,989	77,562
自己株式	△2,549	△2,550
株主資本合計	115,314	118,886
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,371	3,672
繰延ヘッジ損益	1	—
為替換算調整勘定	△18	△13
その他の包括利益累計額合計	3,354	3,658
少数株主持分	1,163	1,174
純資産合計	119,831	123,720
負債純資産合計	606,945	575,518

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,164,544	1,195,601
売上原価	1,080,343	1,113,435
売上総利益	84,201	82,165
販売費及び一般管理費	76,130	75,252
営業利益	8,071	6,912
営業外収益		
受取利息	71	79
受取配当金	367	305
不動産賃貸料	851	816
その他	616	535
営業外収益合計	1,906	1,738
営業外費用		
支払利息	75	73
不動産賃貸費用	723	690
その他	164	217
営業外費用合計	963	982
経常利益	9,014	7,668
特別利益		
投資有価証券売却益	3	391
固定資産売却益	113	150
その他	28	0
特別利益合計	145	543
特別損失		
投資有価証券評価損	328	31
減損損失	536	237
経営統合関連費用	672	—
その他	246	51
特別損失合計	1,784	320
税金等調整前四半期純利益	7,375	7,891
法人税、住民税及び事業税	2,767	2,185
法人税等調整額	265	855
法人税等合計	3,032	3,040
少数株主損益調整前四半期純利益	4,342	4,851
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△178	21
四半期純利益	4,520	4,830

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,342	4,851
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△155	309
繰延ヘッジ損益	0	△1
為替換算調整勘定	0	4
その他の包括利益合計	△154	313
四半期包括利益	4,187	5,164
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,319	5,134
少数株主に係る四半期包括利益	△132	30

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,375	7,891
減価償却費	3,108	3,002
減損損失	536	237
のれん償却額	154	161
退職給付引当金の増減額(△は減少)	90	173
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10	△16
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△59	△321
受取利息及び受取配当金	△438	△385
支払利息	75	73
持分法による投資損益(△は益)	10	11
有形固定資産売却損益(△は益)	129	△141
投資有価証券売却損益(△は益)	△2	△365
投資有価証券評価損益(△は益)	328	31
売上債権の増減額(△は増加)	△8,451	20,535
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,394	△1,920
未収入金の増減額(△は増加)	△4,640	△1,498
仕入債務の増減額(△は減少)	32,080	△29,443
未払消費税等の増減額(△は減少)	261	49
その他	△809	△1,273
小計	27,365	△3,200
利息及び配当金の受取額	438	385
利息の支払額	△73	△70
法人税等の支払額	△1,333	△6,085
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,396	△8,970
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△991	△1,130
有形固定資産の売却による収入	1,371	616
無形固定資産の取得による支出	△306	△313
投資有価証券の取得による支出	△134	△95
投資有価証券の売却による収入	24	640
関係会社株式の取得による支出	△300	—
短期貸付金の増減額(△は増加)	△1,687	50
長期貸付けによる支出	△0	△3
長期貸付金の回収による収入	1,802	8
その他	85	251
投資活動によるキャッシュ・フロー	△137	22
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△849	△972
配当金の支払額	△1,428	△1,257
少数株主への配当金の支払額	△19	△18
少数株主への清算配当の支払額	△125	—
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,424	△2,248
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	23,834	△11,196
現金及び現金同等物の期首残高	61,434	78,200
現金及び現金同等物の四半期末残高	85,269	67,004

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	加工食品 事業	低温食品 事業	酒類事業	菓子事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	382,079	448,856	222,888	109,519	1,163,345	1,199	—	1,164,544
セグメント間の内部売上高又は振替高	887	3,624	4,192	13	8,717	4,419	△13,137	—
計	382,967	452,481	227,081	109,533	1,172,063	5,618	△13,137	1,164,544
セグメント利益又は損失(△)	2,791	5,573	△137	△430	7,798	570	△297	8,071

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産管理事業、物流関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,798
「その他」の区分の利益	570
のれんの償却額	△154
全社費用	△143
四半期連結損益計算書の営業利益	8,071

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	加工食品 事業	低温食品 事業	酒類事業	菓子事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	391,367	464,814	221,313	117,107	1,194,602	998	—	1,195,601
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,260	4,093	4,981	21	10,357	5,239	△15,596	—
計	392,628	468,908	226,294	117,128	1,204,959	6,238	△15,596	1,195,601
セグメント利益又は損失(△)	1,926	5,262	43	△505	6,726	484	△298	6,912

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産管理事業、物流関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,726
「その他」の区分の利益	484
のれんの償却額	△161
全社費用	△137
四半期連結損益計算書の営業利益	6,912

4. 補足情報

(1) 品種別売上高明細表

(単位：百万円)

品種	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		前連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
缶詰・調味料類	133,448	11.5	135,610	11.3	273,509	11.8
麺・乾物類	72,124	6.2	74,316	6.2	151,358	6.5
嗜好品・飲料類	137,208	11.8	138,860	11.6	258,930	11.2
菓子類	112,272	9.6	120,712	10.1	247,180	10.7
冷凍食品類	195,572	16.8	211,676	17.7	383,414	16.5
チルド食品類	232,586	20.0	233,907	19.6	448,312	19.3
ビール類	130,363	11.2	128,617	10.8	242,742	10.5
その他酒類	94,332	8.0	94,519	7.9	197,402	8.5
その他	56,635	4.9	57,380	4.8	116,021	5.0
合計	1,164,544	100.0	1,195,601	100.0	2,318,873	100.0

(注) 1. 第1四半期連結会計期間より、品種別の売上高構成比を勘案し、重要性が高い品種に見直し表示しております。なお、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度についても、同様に組替えて表示しております。

2. P3 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(4)追加情報(表示方法の変更)に伴い、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度を組替えて表示しております。

(2) 業態別売上高明細表

(単位：百万円)

業態	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		前連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
卸売	110,684	9.5	111,325	9.4	221,398	9.6
GMS	87,617	7.5	94,950	7.9	174,797	7.5
SM	444,529	38.2	450,558	37.7	891,038	38.4
CVS	348,501	29.9	363,248	30.4	685,318	29.6
ドラッグストア	37,474	3.2	43,549	3.6	78,154	3.4
ユーザー	31,206	2.7	28,475	2.4	60,820	2.6
その他直販 (直販計)	88,078	7.6	86,894	7.2	174,234	7.5
	1,037,407	89.1	1,067,676	89.2	2,064,364	89.0
メーカー・他	16,452	1.4	16,599	1.4	33,109	1.4
合計	1,164,544	100.0	1,195,601	100.0	2,318,873	100.0

(注) 1. GMSはゼネラル・マーチャндаイズ・ストアの略で、総合スーパーであります。

2. SMはスーパーマーケットであります。

3. CVSはコンビニエンスストアであります。

4. ユーザーは外食・中食・給食等消費者へ直接飲食サービスを提供する事業者であります。